

技術発表会を計画

道設備設計事務所協会

北海道設備設計事務所協会は22日、ホールスタール札幌で2026年度定時社員総会を開き、関係官公庁をはじめ意見交換会や技術発表会などの実施などを盛り込んだ事業計画を決めた。

総会では25年度事業報告に続き、収支決算を承認。26年度の事業計画に

は意見交換会や技術発表会、講演会、見学会などの実施を盛り込んだ。林浩三会長は総会後の懇親会で日頃の協会運営への協力に感謝。カーボンニュートラルやライフサイクルなどの重点化に伴う取り巻く環境変化への対応力強化を強調した。その上で「建築物の

性能と安全性を支える重

役割向上に向け林会長が協力を要請した

要な存在。しかし、法制度では専門性の担保の遅れをはじめ課題が多い。今後、認知や社会的地位の向上に努めなければなら

ない」と一層の協力を要請した。

その後、新しく賛助会員になった三浦工業を

紹介。遠藤照明札幌営業所の新妻道弘所長の発声で乾杯して宴席に入った。

各団体が総会



性能と安全性を支える重

役割向上に向け林会長が協力を要請した